

2026年 特別講演会



日 時 令和8年11月17日(火) 午後1時～2時30分

場 所 泉佐野商工会議所 4階さくらホール

講 師 株式会社SRC研究所 代表取締役所長
元 日本航空インターナショナル 機長

つかはら としお
塚原 利夫氏

内 容 機長の危機管理
ヒューマンファクターの視点から
～エラー防止と現場力向上に向けて～

【講師プロフィール】

立教大学卒業後、南カリフォルニア大学ヒューマンファクター課程、事故調査課程修了。日本航空インターナショナルの機長・教官として国内線・国際線に勤務。現在は、ニーズに応じた安全管理に尽力。これまでの安全管理に新たな考え方を加え、専門的かつ分かりやすいと各業界から高い評価を得ている。

■職歴・経歴

1949年 東京に生まれる
1971年 立教大学経済学部卒業
1998年 南カリフォルニア大学ヒューマンファクター課程、事故調査課程修了
1970年 日本航空（旧日本国内航空）入社（立教大学4年在学中）
1974年 25歳で日本最年少機長として発令され、国内線国際線機長・教官、テストパイロット、安全監査役等を歴任
1979年 羽田空港にて YS-11 型機による片脚緊急着陸に成功、その他数々の緊急事態を経験
1998年 日本ヒューマンファクター研究所設立に参画
2009年1月末日(株)日本航空インターナショナルを定年退職、その後 2010年3月末日まで特別運航乗務員として勤務。日本における最長経験機長(機長経験36年、総飛行時間21,780 時間)

東海大学工学部航空宇宙学科講師、日本科学技術連盟講師、航空自衛隊飛行安全幹部課程専任講師、海上自衛隊航空支援集団並びに護衛艦隊司令部専任講師、日本人間工学会、計測自動制御学会認知心理学会会員、航空功労者国土交通大臣表彰（2004年）、防衛省幕僚長感謝状（航空幕僚長2012年、海上幕僚長2020年）、官公庁、地方自治体等の委員を歴任

■著書

『機長の危機管理』（共著、講談社）1997年交通図書賞受賞

『そのとき機長は・生死の決断』（共著、講談社）

『ヒューマンファクター』（共著、中央労働災害防止協会）

『あなたは事故を起こさないか』（共著、航空運航システム研究会編）

『災害・事故年鑑』（共著、丸善）

『航空年鑑（航空機事故）』（共著、日本航空協会）

『働く人の安全と健康』、『安全衛生のひろば』（中央労働災害防止協会）

『ヒューマンファクターへのアプローチ』（高圧ガス保安協会）

『品質とヒューマンファクター』（日科技連出版社）

『艦船と安全』（海上自衛隊連載中） 他

■論文

「航空機衝突防止警報発出時における人と機械の協調」IEEE 信頼性学会

「21世紀の安全文化の構築に向け、今なすべきこと」電気協会報

「航空機における機器の発達と操縦の安全確保」航空運航システム研究会

「異文化間のクルーコーディネーション」日本人間工学会 他

お申込み・お問合せ

泉佐野商工会議所

☎ 072-462-3128
FAX 072-463-8780

主 催 泉佐野商工会議所・一般工業部会

キリトリ線（FAXの場合は、切らずにこのまま送信ください）

FAX 072-463-8780 泉佐野商工会議所 宛
2026年 特別講演会 参加申込書

事業所名			
参加者氏名			